



「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM:ピム)は、愛媛大学の遠藤 弥重特別栄誉教授が開発した「無細胞タンパク質合成技術」を核として、愛媛・松山をタンパク質研究およびバイオの国際拠点にしていこうという構想です。PIMの実現を目指して2003年に開始した本事業は、今回で23回目を迎えますが、対象者別に様々なイベントを行っています。

専門家や研究者向けの「国際シンポジウム」、中高生や一般の方向けの「一般向け体験セミナー」そして企業関係者向けの「ビジネス展開への試み」を大きな柱としています。いずれのイベントも、バイオ研究・産業に欠かせない最先端のタンパク質研究を、研究者や企業関係者の皆様方にはより深くご理解いただけるよう、また、一般・中高生の皆様方にはより身近に感じられるように工夫しておりますので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

今年開催できますのも、これまでご参加いただいた方々や、シンポジウム運営に携わってくださる関係者、さらにはご協力くださる企業・団体などの皆様のおかげでございます。今回もPIMを活気あるものにするため精一杯努力してまいりますので、皆様の支援を賜りますようお願い申し上げます。

プロテイン・アイランド・松山 実行委員会 会長
愛媛大学プロテオサイエンスセンター長

澤崎達也

9月25日(木) 第23回 松山国際学術シンポジウム

Protein Island Matsuyama 2025

【時間】 9時00分～16時00分

【会場】 愛媛大学 南加記念ホール ほか

【使用言語】 英語(同時通訳無し)

International Symposium

【対象】 研究者・大学生

【定員】 150名(先着順)

【申込】 参加無料(事前申込制)



金子修
長崎大学熱帯医学研究所
On the Invasion of Erythrocytes by Malaria Parasites and the Cytoadhesion of Parasitized Erythrocytes

 日本



Nur Nabila binti Sarkawi
Sabah Wildlife Department, Malaysia
Malaria and Orangutan Health in Sepilok

 マレーシア



Georges Snounou
Institut Pasteur
Plasmodium species of primate - A checkered history and an unfinished endeavour

 フランス



Alison Siat Yee Fong
Borneo Medical and Health Research Centre
Genetic characterisation of *Plasmodium* sp. from orangutans in Sepilok Orangutan Rehabilitation Centre, Sabah, Malaysia

 マレーシア



Kamruddin Ahmed
Borneo Medical and Health Research Centre
Epidemiology and Surveillance of zoonotic malaria in Sabah: Assessing the human burden and future research direction

 マレーシア



Karmele Llano Sanchez
Yayasan Inisiasi Alam Rehabilitasi Indonesia
Orangutan malaria, clinical implications and future research perspectives

 インドネシア

- ・研究ポスター発表募集
- ・学生への旅費助成
- ・協賛企業プレゼン

株式会社レビティジャパン
株式会社セルフリースサイエンス

公式サイトで詳しく
ご案内しています。



PRiME 共同研究発表会【日時】 9/24(水) 午後

【対象】 研究者(専門的な内容です)

【会場】 愛媛大学 南加記念ホール(城北キャンパス)

【内容】 口頭発表による研究紹介・討論を行います。参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。